

平成26年度川辺高等学校同窓会役員会報告

平成26年7月3日(木)、18時より川辺高校会議室で同窓会役員会が開かれました。同窓会役員の方々及び学校側から小屋敷浩昭浩長・橋口浩二郎教頭・畦地茂行事務長・中尾龍二(昭和52年卒)同窓会係、そして今年度の川辺高等学校同窓会総会・懇親会の幹事役を代表して平成4年卒の桑水流さんと志々目さんも出席しました。

大坪憲市(昭和41年卒)同窓会長、小屋敷校長の挨拶の後、森田剛(昭和43年卒)同窓会副会長の議事のもと、滞りなく会は進行しました。その中で、同総会の会計を担当されている梅橋省蔵(昭和49年卒)さんの緻密な会計管理の素晴らしさも話題になりました。また、大坪会長から、今年度の東京同窓会の参加者が220人に迫る程の多さであり、前回より約50人以上も増えたことを例に挙げ、参加者を増やすための様々な工夫をしていかなければならない。次回の評議員会についても、役員の方々からも地域に住んでいる評議員の方々へ参加を呼びかけて欲しいという願いもありました。

評議員・役員の皆様、評議員会は7月16日(水)18時から本校会議室で開かれますので、よろしくお願いします。

会の最後には、桑水流幹事から、8月2日(土)に「ひろせ」で開かれる同窓会総会・懇親会を成功させるために精いっぱい頑張りたい、という力強い決意表明がありました。同窓会としても協力体制を作ろうということで、宮原楊子(昭和37年卒)さんと宇都和久(昭和53年卒)さんのお二人が、サポート役を担当することになりました。同窓生の皆様、8月2日当日は、奮ってご参加ください。

